

INS メイト FT80bt を FT80bt アダプタでの接続にて Windows 7 のパソコンでご使用になるお客様へ

2009 年 11 月

<ご案内>

このたびは、INS メイト FT80bt をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本紙は、Windows 7 のパソコンで、INS メイト FT80bt をご利用になる場合における設定方法を説明しています。

- 【著作権者】 NTT 東日本 / NTT 西日本
【対象ユーザ - 】 INS メイト FT80bt を Windows 7 のパソコンで
ご使用になるお客様
【転載条件】 転載禁止

《お知らせ》

Windows 7 のパソコンで本商品をお使いになる方は、本商品の Windows Vista 専用ドライバをあらかじめ以下の NTT 東日本 / NTT 西日本ホームページからダウンロードしておいてください。

NTT 東日本 <http://web116.jp/ced/support/index.html>

NTT 西日本 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/index.html>

本商品は、Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate の各日本語版の 32 ビット (x86) 版に対応しています。Windows 7 is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

もくじ

1. ソフトウェアのインストール

1.1 お使いになる前に	3
1.2 FT80btアダプタのインストール	3
1.3 インターネット接続の設定	8
1.4 インターネットへの接続	16

1. ソフトウェアのインストール

1.1 お使いになる前に

Windows 7のパソコンで本商品をご使用になる場合には、下記の手順で設定を行ってください。

お使いのパソコンによっては、Windows 7で表示される画面が、下記で説明している画面と異なることがあります。

作業手順

FT80btアダプタのインストールをする。

インターネット接続の設定を行う。

1.2 FT80bt アダプタのインストール

《ご注意》

Windows 7をご利用の際、ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。



上記画面は、ユーザーアカウント制御画面の一例です。

FT80bt アダプタの手動インストール

本商品をFT80btアダプタを使用して接続する場合は、「FT80bt Adapter」をCOMポートへインストールします。

1. Windows 7を起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

2. パソコンのUSB ポートとFT80btアダプタを接続する。

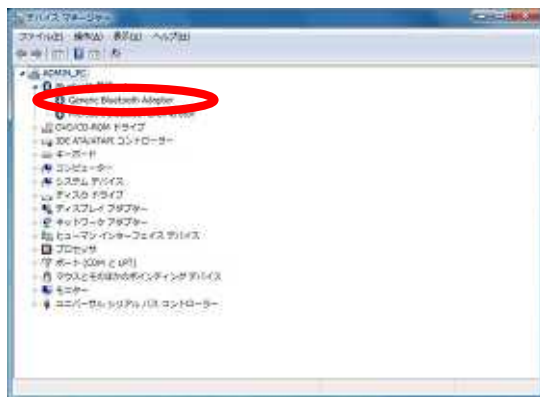
「Generic Bluetooth Adapter」が自動的にインストールされます。



3. Windowsの[スタート]ボタン [コントロールパネル] [ハードウェアとサウンド] [デバイスマネージャー]の順にクリックする。

デバイスマネージャーが起動します。

4. デバイスマネージャの「Bluetooth 無線」の下に[Generic Bluetooth Adapter]が存在していることを確認し、ウィンドウを閉じる。



5. FT80bt 本体に接続されている電話機のハンドセットを取り上げ、[* * 7]を押す。

BT トウロク

6. 暗証番号を押す。

暗証番号は「* * * *」と表示されます。

BT トウロク
* * * *

7. [#]を押す。

登録済みのパスキーが表示されます。

BT トウロク N01
0020C100A E C C

8. [* #]を押す。

BT トウロク N01
オールクリアシマシタ

9. ハンドセットを置く。

10. ハンドセットを取り上げ、[* * 7]を押す。

BT トウロク

11. 暗証番号を押す。

暗証番号は「* * * *」と表示されます。

BT トウロク
* * * *

12. [#]を押す。

BT トウロク N01
ミトウロク

13. [*]を押す。

BT トウロク N01

14. パスキー（最大10桁）を押す。

0 ~ 9 の任意の数字を入力します。

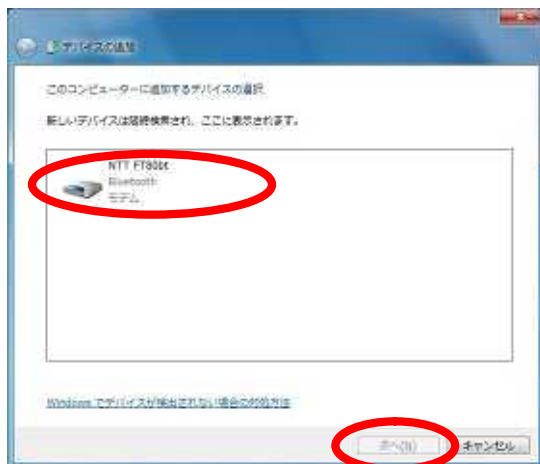
BT トウロク N01
1234567890

15. [#]を押す。

BT トウロク N01
トウロクチュウ

16. Windows の[スタート]ボタン [コントロールパネル] [デバイスの追加]の順にクリックする。

17. 「NTT FT80bt Bluetooth モデム」を選択し、
[次へ]をクリックする。



ご使用の環境により、FT80bt 本体の検出に多少
時間がかかる場合があります。

18. P.4 手順 14 で FT80bt 本体に設定したパスキ
ーを設定し、[次へ]をクリックする。



19. FT80bt 本体に「トウロクカンリョウ」が表示
されるので、ハンドセットを置く。

BT トウロク N01
トウロクカンリョウ

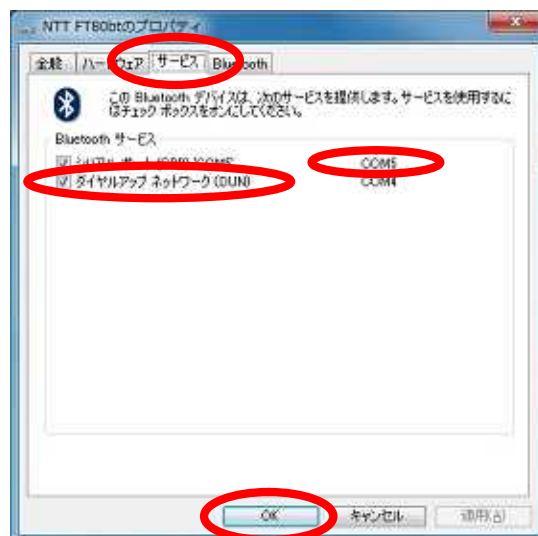
20. [完了]をクリックする。



21. Windows の[スタート]ボタン [コントロール
パネル] [デバイスとプリンタの表示]の順にク
リックし、デバイスの[NTT FT80bt]を右クリック
し、[プロパティ]をクリックする。

[NTT FT80bt のプロパティ]が表示されます。

22. 「サービス」タブの[ダイヤルアップ ネット
ワーク (DUN)]のチェックを外し、[シリアル ポ
ート (SPP)]の COM ポート番号をメモに残しておき、
[OK]をクリックする。



23. [デバイスとプリンタの表示]画面を閉じる。

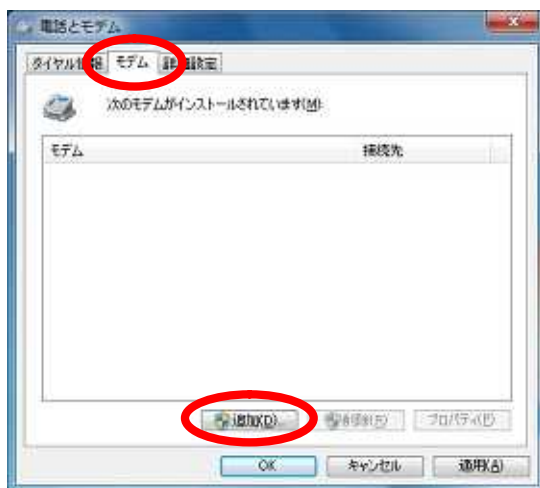
24. Windows の[スタート]ボタン [コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

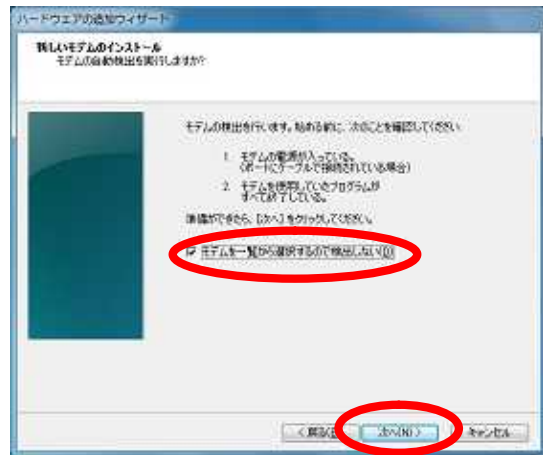
25. 表示方法を[小さいアイコン]に切り替え、[電話とモデム]をクリックする。



26. 「モデム」タブの[追加]をクリックする。



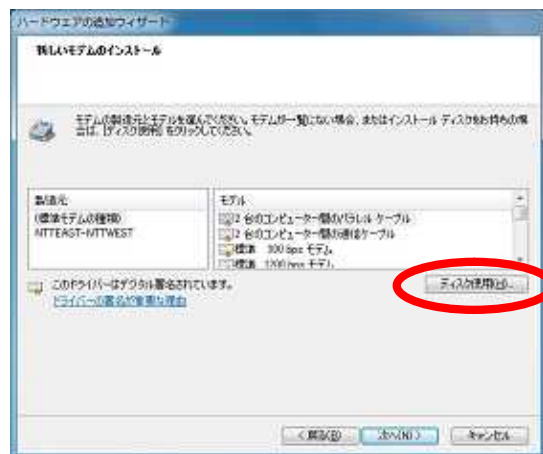
27. [モデムを一覧から選択するので検出しない]をチェックし、[次へ]をクリックする。



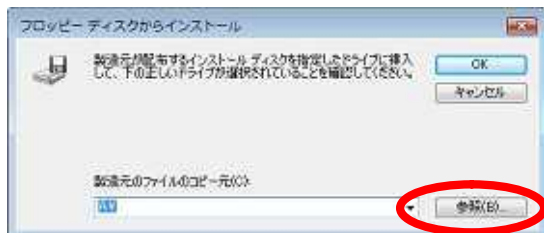
28. パソコンの CD-ROM ドライブへ本商品の付属 CD-ROM をセットする。

CD-ROM の案内ページが表示された場合は[END]をクリックし、CD-ROM の案内ページを閉じます

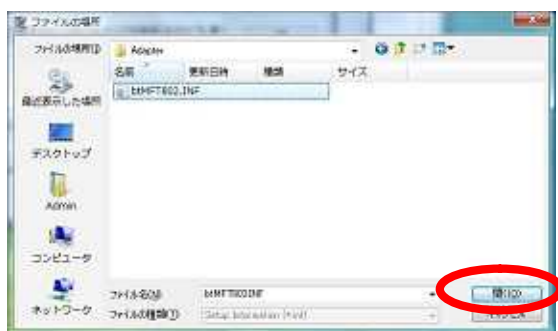
29. [ディスク使用]をクリックする。



30. [参照]をクリックする。



31. 付属 CD-ROM の Adapter フォルダ内にある『btMFT802.INF』ファイル選択し、[開く]をクリックする。



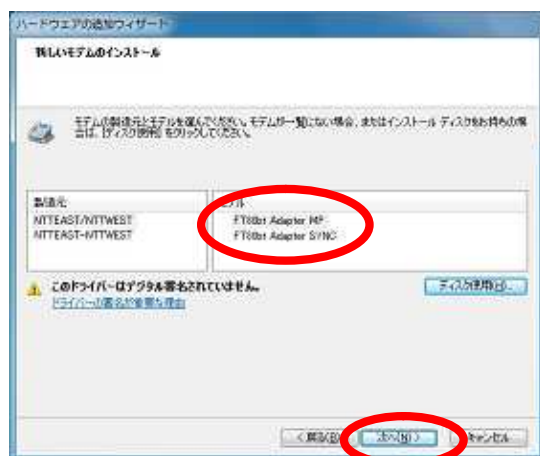
32. [OK]をクリックする。



33. 「FT80bt Adapter SYNC」または「FT80bt Adapter MP」を選択し、[次へ]をクリックする。

- 同期 64 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき 「FT80bt Adapter SYNC」
- M P 128 kbit/s のアクセスポイントへ接続するとき 「FT80bt Adapter MP」

Version1.00 の付属 CD-ROM をご利用の場合は、以降、「FT80bt Adapter」を「INS メイト FT80bt」に読み替えて、設定してください。

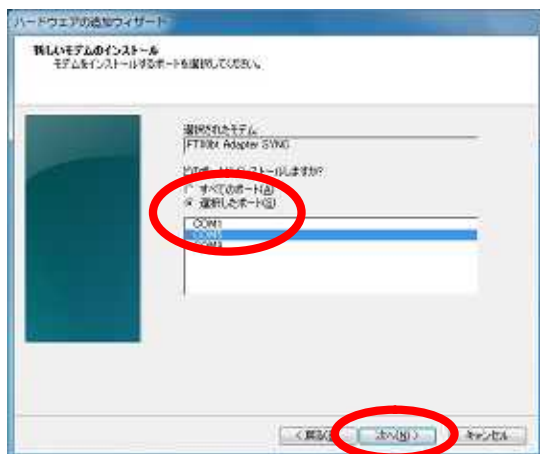


《ご注意》

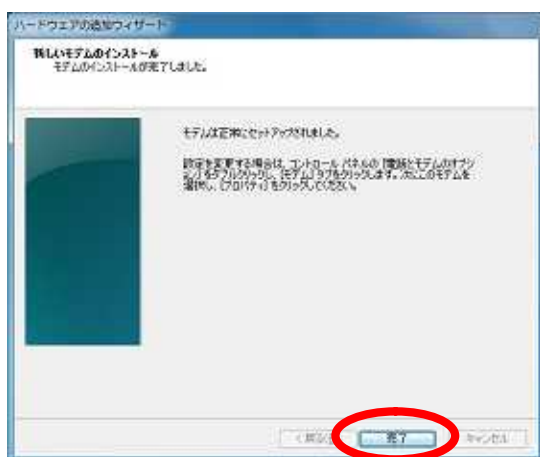
同一のパソコンに「FT80bt Adapter SYNC」と「FT80bt Adapter MP」のモデムを同時に作成しないでください。正常に通信できなくなることがあります。

ご利用になるモデムのみを作成してください。

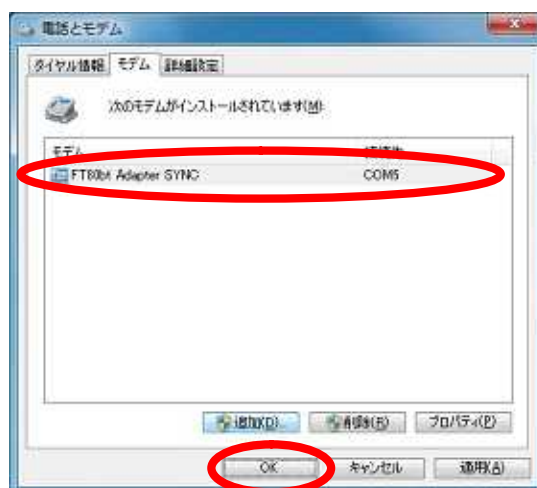
34. 「選択したポート」のラジオボタンがチェックされていることを確認後、P.5 手順 22 でメモに残しておいた COM ポート番号を選択し、[次へ]をクリックする。



35. [完了]をクリックし、インストールを完了する。



36. 選択したモデム定義ファイルが追加されていることを確認し、[OK]をクリックする。



1.3 インターネット接続の設定

ダイヤルアップ接続アイコンの作成

プロバイダにダイヤルアップ接続するためのアイコンを作成します。なお、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

Ethernetインターフェースを搭載したパソコンの場合、手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、P.10の手順《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》でダイヤルアップ接続アイコンを作成してください。

1. Windowsの[スタート]ボタン [コントロールパネル]の順にクリックする。

コントロールパネルが表示されます。

2. [インターネットへの接続]をクリックする。



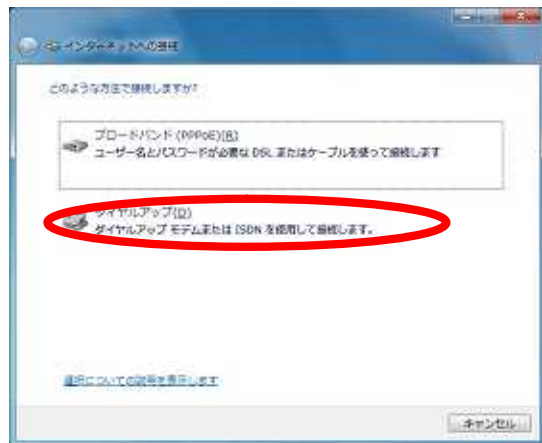
「インターネットへの接続」画面が表示されます。

3. 既に接続アイコンが存在する場合は、「既存の接続を使用しますか?」画面が表示されるので、[いいえ、新しい接続を作成します]を選択し、[次へ]をクリックする。



接続アイコンが存在しない場合は、画面は表示されません。

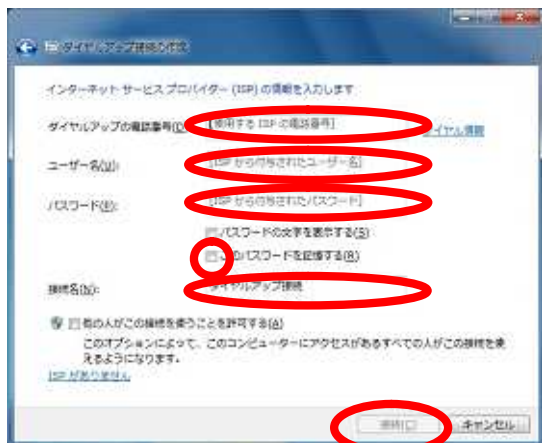
4. [ダイヤルアップ]をクリックする。



《ご注意》

「どのモデムを使いますか」画面が表示されたときは「FT80bt Adapter MP」(MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続の場合)
または「FT80bt Adapter SYNC」(同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続の場合)を選択します。

5. [ダイヤルアップの電話番号]、[ユーザー名]、[パスワード]、[接続名]を入力し、[このパスワードを記憶する]にチェックし、[接続]をクリックする。



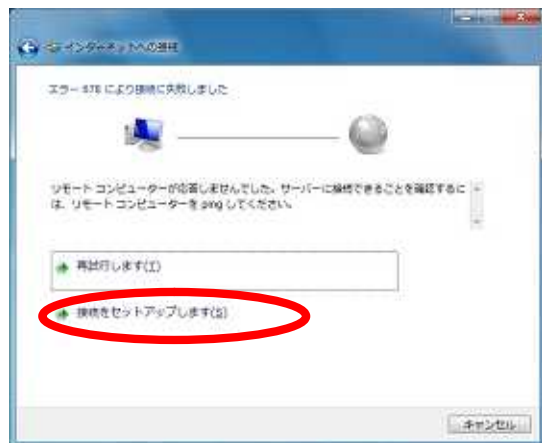
接続テストが行われます。

6. 接続テスト結果を確認する。

接続テストに成功の場合、[閉じる]をクリックして、手順7に進みます。



接続テストに失敗の場合、「接続をセットアップします」を選択し、[閉じる]をクリックして、次ページの手順《接続テストが失敗した場合》を行ってください。



7. 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されるので、ご利用の環境をクリックする。



「ネットワークの場所の設定」画面は、お使いのパソコンによっては、表示されない場合があります。表示されない場合は、次の手順へお進みください。

8. [閉じる]をクリックする。

9. インターネットへの接続を切断する。

タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



切断する接続先をクリックする。



[切断]をクリックする。



回線が切断されます。

《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》

Ethernet インターフェースを搭載したパソコンの場合、P.8 手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、次の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成し、接続テストを行ってください。

1. Windows の[スタート]ボタン [コントロールパネル] [ネットワークとインターネット] [ネットワークと共有センター] [新しい接続またはネットワークのセットアップ]の順にクリックする。

2. [ダイヤルアップ接続をセットアップします]を選択して、[次へ]をクリックする。

P.9 手順5へ進んでください。

P.9 手順5の画面で[接続]ではなく[作成]が表示された場合は [ダイヤルアップの電話番号]、[ユーザー名]、[パスワード]を入力して、[作成]をクリックし、次項の《接続テストが失敗した場合》へ進んでください。

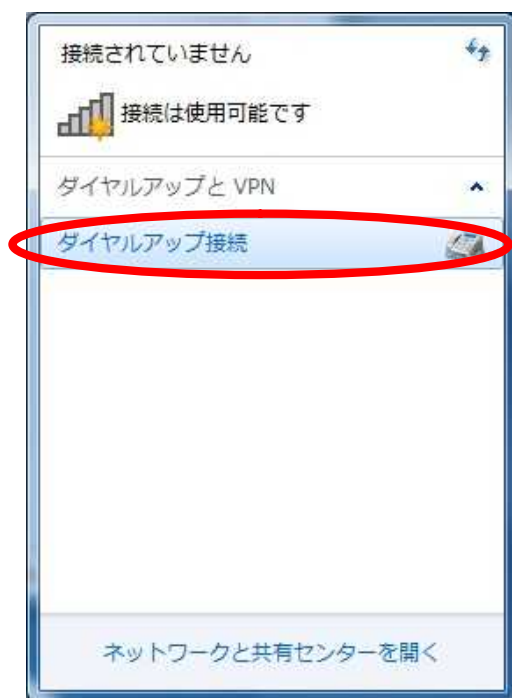
《接続テストが失敗した場合》

以下の手順を行ってください。

1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



2. 作成した接続先をクリックする。



3. [接続]をクリックする。

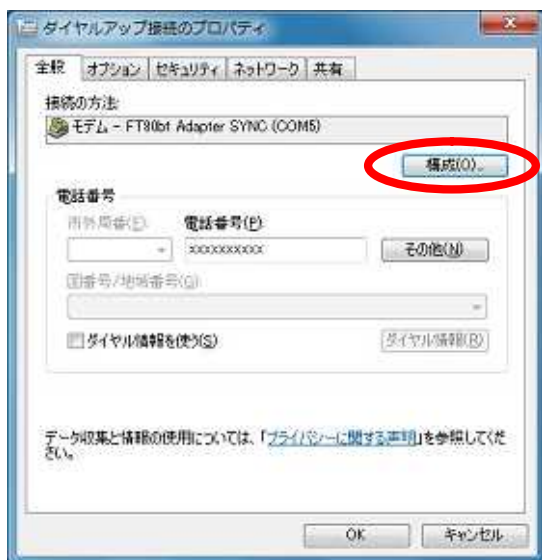


4. [ユーザー名][パスワード][ダイヤル]の各内容が正しいことを確認し、[プロパティ]をクリックする。



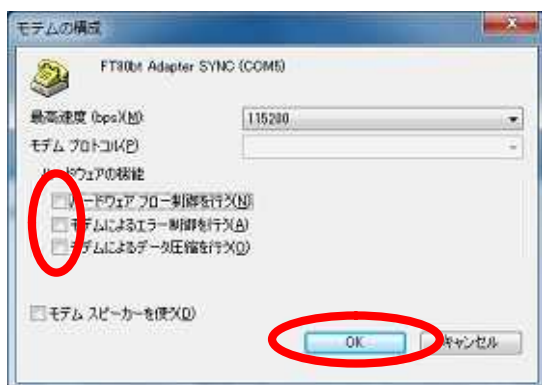
「ダイヤルアップ接続 プロパティ」画面が表示されます。

5. [構成]をクリックする。



「モデムの構成」画面が表示されます。

6. 「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、[OK]をクリックする。



7. 「ダイヤルアップ接続プロパティ」画面で[OK]ボタンをクリックする。



8. [ダイヤル]をクリックし、再度接続テストを行う。



接続テスト成功の場合、P. 10 手順 7 に進みます。

TCP/IP の設定

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバーの情報を設定します。プロバイダから通知された DNS(ドメインネームシステム)サーバーなどの情報が必要です。

1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



2. 作成した接続先を右クリックする。



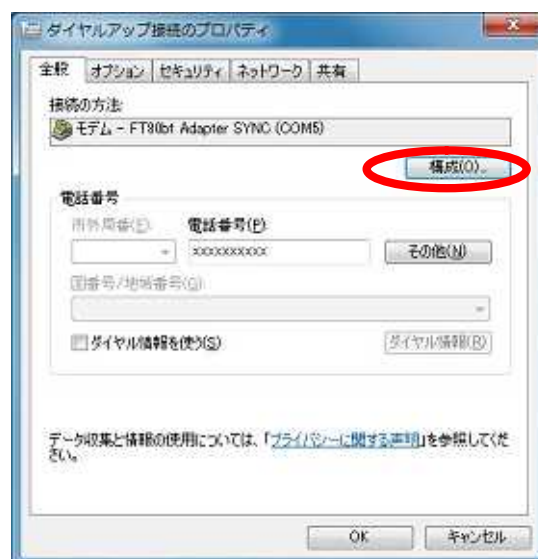
3. [プロパティ]をクリックする。



「ダイヤルアップ接続プロパティ」画面が表示されます。

上記画面は、例として接続名を「ダイヤルアップ接続」で、ダイヤルアップ接続アイコンを作成した場合の画面です。

4. [構成]をクリックする。

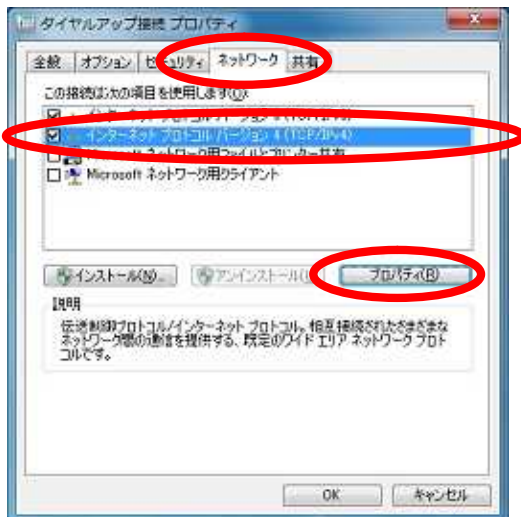


「モデムの構成」画面が表示されます。

5. 「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、[OK]をクリックする。



6. [ネットワーク]のタブを選択し、「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックする。

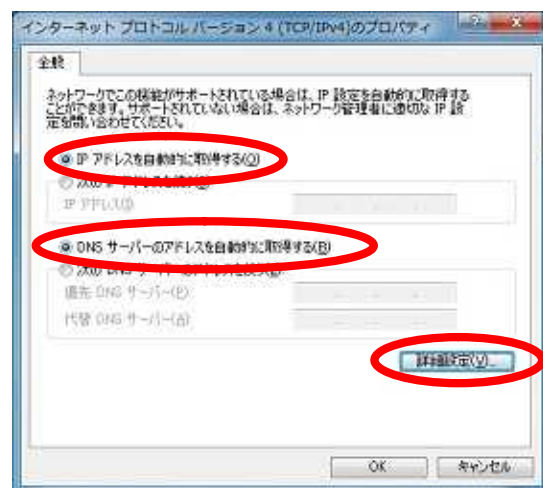


「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面が表示されます。

7. 「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックされていることを確認し、DNSサーバーを設定する。

DNSサーバーから自動的に取得する場合は「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックしてください。

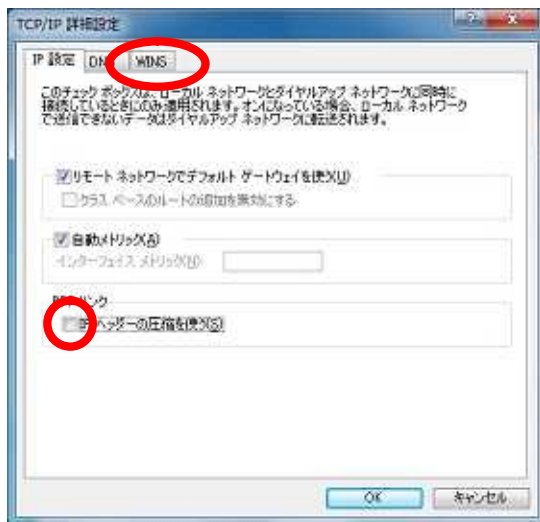
プロバイダからDNSサーバーを指定されている場合は、「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、指定のDNSサーバーのIPアドレスを入力してください。



8. [詳細設定]をクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されます。

9. [IP ヘッダーの圧縮を使う]のチェックを外し、[WINS]タブをクリックする。



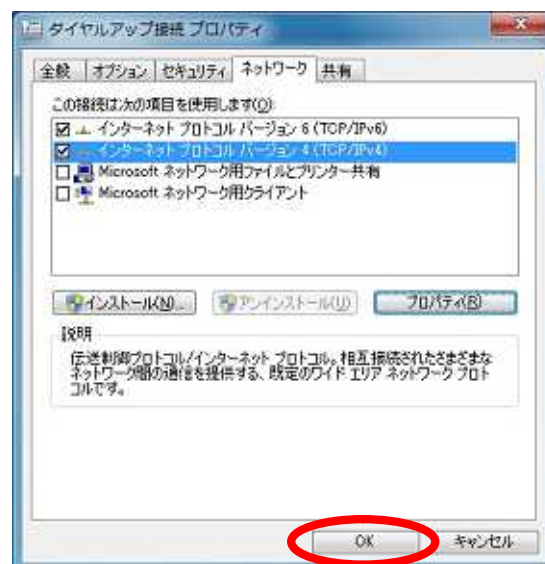
10. [NetBIOS over TCP/IP を無効にする]をチェックし、「OK」をクリックする。



11. 「インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面で[OK]をクリックする。



12. 「ダイヤルアップ接続先プロパティ」画面で[OK]をクリックする。



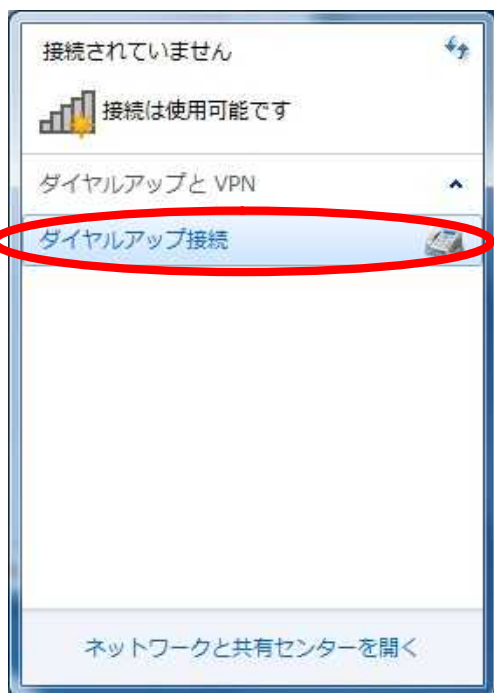
1.4 インターネットへの接続

プロバイダのサーバーに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



2. 作成した接続先をクリックする。



3. [接続]をクリックする。



4. [ダイヤル]をクリックする。



アクセスポイントにダイヤルされます。

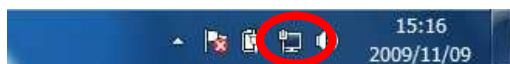
「ユーザー名」と「パスワード」が確認され、インターネットへの接続が完了すると、タスクバーのアイコン表示が使用不可(×マーク)から使用可(×マークが消えます)に変わります。

5. 電子メールソフトやWWWブラウザなどのアプリケーションを起動する。

この状態で、さまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。

6. インターネットへの接続を切断する。

タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



切断する接続先をクリックする。



[切断]をクリックする。



回線が切断されます。

